

私は現在の専門学校でいろいろな科目を学ぶ中で実験動物という分野を知りました。そして、実験動物というものは現在の社会でなくてはならないものです。動物たちに苦痛を与えず、最小の動物数で最大の実験結果を得るために、知識と実験精度を高めていくことが技術者に必要不可欠だと感じました。また、実験動物の技術は少し練習したくらいでは見が付かず、必要な知識も大変多いことを知りました。そして、自身の可能性と知識を広げることにやりがいを感じて、難しいことに挑戦してみたいという思いから、実験動物

2級技術者認定試験を受けることを決意しました。

この資格試験を受験するために、実験動物の知識を増やして、技術を身に付けていきました。その日々は、つらくて挫折しそうになった時もありましたが、先生方に教えて頂いたり、同級生と高めあったりして、とても濃厚で、貴重な経験だったと思います。この経験はこれからの人生に必ず生きていくと感じています。

その後、試験を受け、満足のいく結果が伴い、大変自信ができました。私は、この資格試験で学習することの楽しさと、技

術が身に付き、評価された時のうれしさを知りました。

それと同時に、すでにいる多くの技術者の方々とレベルの差が分かり、上には上がいて、自身のこの分野での研鑽はまだ始まったばかりだと実感しました。私も、この試験の合格をきっかけにして、これからも実験動物に関しての知識と技術を増やしていくことができたら楽しいと思います。

最後に、資格試験を受ける機会を頂いた先生、ともに高めあった同級生に感謝します。ありがとうございました。